

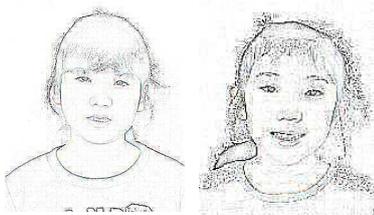


こまくさ

平成29年
11月29日(水)
No.33

《教育目標》 ~夢に向かって やさしく! かしく! たくましく!~

一昨日、昨日は好天でしたが、今日からまた寒気が入り冷え込むようです。先日は大仙市内で横断歩道を渡っていながらも交通事故に巻き込まれた小学生のニュースがありました。冬道は運転者も歩行者もみんなで気をつけて事故をなくしたいものです。



さて、まずは転入のお知らせです。5年桃組にM. M. さん(写真左)と2年梅組に妹のM. K. さんが入りました。東京都渋谷区の加計塚小学校からの転校です。M. M. さんは絵が、M. K. さんは登り棒(残念ながら生保内小にはありません。ごめんなさい。)が得意だそうです。これからどうぞよろしくお願いします。二人が来てくれて、全校207名になりました。

今回は前号でお知らせしたように課外活動での子どもたちの活躍をお届けします。

ミニバス大会

残念ながら県大会出場は逃しましたが、一人一人持てる力を発揮して頑張りました。キャプテンのK. さんは、「大会前は、団員も家族も県を目指すという目標で頑張っていましたが、緊張でうまくリードできるか心配でした。でも、花館戦、中仙戦で、みんなで練習したことを出せたので嬉しかったです。来年は、県大会に行ってほしいです。」と話してくれました。

今回は、県切符をかけた18日準々決勝の中仙戦を紹介します。中仙戦は、前半を終えてリードされ、第3クォーターでやや縮めるものの、25対39とリードされて第4クォーターに入りました。第4クォーターの出だし、2分くらい膠着状態が続き、どちらにも点数が入りませんでした。しかし、最初の点数は中仙にとられてしまい、応援席からはため息が漏れましたが、花館戦同様に、そこからまたすばらしい追い上げが始まりました。残り1分を切ったところで40対43になり、どちらが勝ってもおかしくないところまで追い上げました。最後は同点を狙った3ポイントシュートが外れ、40対44になり万事久しましたが、勝った中仙の子どもたちもよほど苦しかったようです。すばらしい集中力を発揮した子どもたちに拍手を贈りたいと思います。



①ドリブルで相手を抜くK. さん
②F. さん(6年)のレイアップシュート
③パスを受け、シュートするC. さん(6年)と、リバウンドに詰めるS. さん(中央・6年)とK. さん(左・5年)
④ゴール下に飛び込んでパスをもらいシュートするI. さん(5年)と⑤S. さん(5年)

剣道大会

25日の洗心館招待の大会は、団体戦の試合で、生保内の子どもたちは素晴らしい活躍を見せて準優勝でした。予選リーグを1位で抜けて、決勝トーナメントは協和、決勝は角館でした。団体戦は、個人戦と違い、時間内に決着がつかなければ引き分けがあります。

どんな強い相手でも、技を決められなければ負けません。志成館は、先鋒3年O. ①さん、次鋒4年H. さん、中堅3年A. さん、副将6年M. さん、大将6年A. さんの布陣です。ご覧の通り、6年生が2名しかいないチームですが、それぞれ持ち味を発揮して、勝てなくても負けない試合をしました。

決勝は、副将まで引き分けで、大将戦に決着が持ちこまれました。緊迫の中、A. さんも相手もなかなか決められません。時間になり、大将戦も引き分けです。勝ち数、技の本数も同じ場合、代表戦になります。A. さんと相手は副将でM. さんと戦った子です。時間内、延長でも勝負は決まらず再延長戦へ入りました。A. さんが打った面に対して相手は小手を打ち返し、少しだけ小手の方が早く当たったようで、審判は小手に旗をあげました。ほんの0コンマ何秒の差で、準優勝でした。志成館の子どもたちは、選手だけではなく、控えている選手も場を和ませたり飲み物をいち早く運んだりと、チームとして素晴らしい結束力でした。全員でつかんだ準優勝です。頑張りました。



- ①面を打つO. ①さん（右）
- ②面をかわして面に行く
H. さん（右）
- ③小手を打つA. さん（右）
- ④胴を打つM. さん（右）
- ⑤面を打つA. さん（右）

交流演奏会

25日、仙南小で行われた交流演奏会では、子どもたちが名刺交換したり他校の演奏を聴いたりして1日過ごしました。

今回の見せ場は、演奏はもちろんですが、カニ・エビの踊りをしながらの演奏で、会場を沸かせました。指揮をするW. の手をご覧ください（カニ爪です）。仙南の知り合いから、素晴らしいと、お褒めの言葉をいただきました。

